

御前山ビオトープ通信

令和4年12月11日

第62号

発行：御前山ダム環境センター

メール：denen21@ktb.biglobe.ne.jp

ホームページ：<http://www7b.biglobe.ne.jp/~noasobi/>



目次

1. 御前山小学校5年生の稲刈り
2. 秋の御前山ダム周辺環境整備活動
3. 御前山小学校6年生の山桜植樹

【案内図】



1. 御前山小学校5年生の稲刈り

9月28日（水）御前山小学校5年生の「田んぼの学校」稲刈りが行われました。

台風や雨の多い9月でしたが、当日は秋晴れの晴天に恵まれました。9時に御前山小学校5年生の児童と先生を含めて20数名がバスで桧山の田んぼに到着しました。

今年はオダが10メートルくらいと短くどうということかと思っておりましたが、オダは子供体験用で最終的にはその場でコンバインにより脱穀するとのこと。

教育としてはこれが正しいと思います。現代農業は機械化してコンバインで一気に刈り取り、脱穀します。手で田植え、鎌で稲刈り、足踏み脱穀も全て子供の体験用でした。

2. 秋の御前山ダム周辺環境整備活動

11月9日（水）秋の御前山ダム周辺環境整備活動を行いました。

NPO美しい田園21の呼びかけで、遠方を含めて関東各県から50名近いボランティアの参加を頂きました。参加者が年々増えてきて駐車場が足りないくらいでした。

コロナ対策もあり、今回も分散して作業を行うことにしました。

アギナシ・タコノアシの選抜除草、フタバアオイ・



御前山ダム湖の二又橋

イヌショウマ生息地整備、ビオトープ内の上流部河川、中流部河川、取水口補修、藤棚整備、入口桑の木整理などに加えて、今回は御前山ダム周辺の桧山大橋周辺、遊歩道整備を含めて9班に分かれて作業を行いました。

林間のフタバアオイは日照条件が悪いのか元気がないので、今後森林の間伐作業が必要な状況でした。

当日は絶好の秋晴れで、気持ちよく活動ができました。ちょうど紅葉の季節で那珂川の鮭の遡上も見られました。整備された遊歩道の見晴らし台から湖面をきれいに見晴らすことができました。

ダム湖周辺の道路は常陸大宮市の「ツールドひたちおおみや」のコース設定が行われ、ダム下公園がスタート、ゴールになり、ロードバイクで走る人が増えてきました。



作業後の集合



取水口の補修



ダム湖周回遊歩道

3. 御前山小学校6年生の山桜植樹

11月22日(火)御前山小学校6年生により、御前山ダム周辺への山桜植樹を行いました。当日は午前9時半、児童21名に、先生、保護者、環境センター会員など20名、総勢41名が二又橋近くの植栽場所に集合しました。

今回は学校からの要望もあり、植栽する穴を掘るところからすべてやってもらいました。

保護者の方も一緒に植え方の説明をしましたが、いざやってみると子供の方がしっかりと話を聞いており、親子で一緒に植えているところでは「こうやって植えるって言われたでしょ？」と親に教えているシーンもありました。参加してくれた保護者からは「6年生ぐらいになってしまうと親と一緒に何かをするってことがなかなか無いから、とても良かったです。これからも続けて欲しいです。」と話してくれました。



児童による山桜植樹

ダム湖周辺の山桜植栽計画カ所は10数年間でほとんどの植栽が完了し、残念ながら今回で最後になります。来年度以降もできれば保護者にも参加頂けるような行事を考えていきたいと思っています。

児童から感謝メダル



地域の応援に感謝

御前山小 協力住民へメダル

常陸大宮

常陸大宮市野の市立御前山小学校(関田校長)が関係した。児童12人、日頃お世話になっている地域のみなさんに感謝の気持ちを伝えるため、児童から感謝メダルを贈る「感謝のつどい」を開催した。学校と地域住民の連携が、学校運営に大きく貢献している。児童からは「メダルをもらってうれしいです。これからも協力してほしいです」と話した。校長は「児童の成長を応援している。これからも協力してほしいです」と話した。



植樹を終えて